

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年8月20日

前週の気温は急激に上昇し、北部地区の最高気温は94～98度Fに達し西部では100度を越した。冬小麦並びに春小麦の収穫作業は急速に進展した。前週は記録される程の降雨は無く、州平均農作業可能日数は7.0日であった。冬小麦の収穫は州平均で70%完了（昨年：76%、平年：63%）し、多少平年より進んでいる。ソフト小麦の主産地である北部では、冬小麦の収穫完了は61%（前週：13%、昨年：63%、平年：53%）であり、この週の高湿・乾燥が完熟を急速に早める結果と成り、春小麦の収穫も急速に進んだ。8月18日現在、北部での春小麦の収穫進捗状況は16%（前週：3%、昨年：9%、平年：20%）である。

収穫が進み単位収量並びに品質は平年以下であることが顕著に成って来た。

8月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では7月1日と変わらず、75.0ブッシェル/エーカー（昨年：73.0ブッシェル）となっている。収穫面積予想は690,000エーカー（昨年：710,000エーカー）、収穫予想量は51,750千ブッシェル（昨年：51,830千Bu）である。

2002年8月18日現在

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	22	47	31	0
Last week (%)	19	47	34	0

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	8	24	30	38	0

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	1	6	21	57	15

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat harvested (%)	70	37	76	63
Spring wheat turning* (%)	99	95	99	100
Spring wheat harvested (%)	29	9	33	32

*turning：turning color

Source：Idaho Agricultural Statistics Service